



奈良県 保健師 募集

NARA

“人と地域に寄り添う仕事”
一緒にはじめませんか

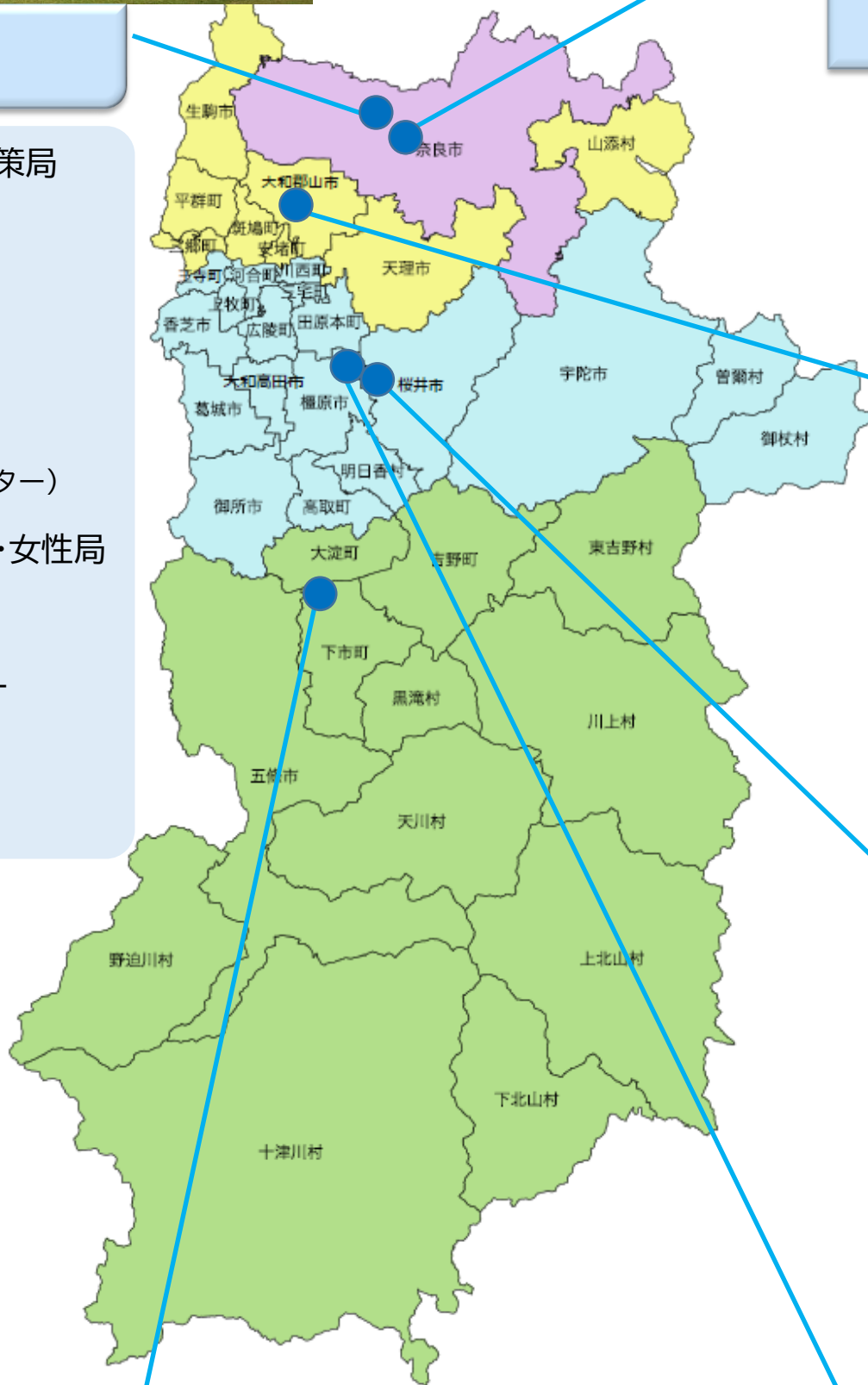


奈良県保健師の配属先



奈良県庁

- ◆ 福祉保険部医療政策局
健康推進課
疾病対策課
- ◆ 福祉保険部
地域福祉課
障害福祉課
地域包括支援課
医療保険課※
(※国保事務支援センター)
- ◆ 地域創造部こども・女性局
こども保育課
- ◆ 総務部
総務厚生センター
- ◆ 教育委員会
福利課



こども家庭相談センター



郡山保健所
難病相談支援センター



精神保健福祉センター



吉野保健所



中和保健所

主な業務内容

母子保健

- ・妊産婦支援
- ・市町村の母子保健事業への技術支援
- ・プレコンセプションケア
- ・長期療養児への支援

精神保健

- ・精神保健福祉に関する相談
- ・在宅療養指導や社会復帰支援
- ・通報に基づく精神障がい者への対応
- ・自殺予防対策
- ・依存症対策

災害時の保健活動

- ・応援、派遣の調整
- ・保健医療福祉調整本部
- ・災害関連死の予防
(避難所での健康管理、衛生対策、要配慮者の支援、メンタルヘルス支援)



健康づくり

- ・県健康増進計画の推進
- ・市町村の健康づくり施策推進支援
- ・地域・職域連携の推進
- ・食育推進
- ・歯科保健対策

地域住民を中心とし、様々な事業を展開しています！！

難病対策

- ・医療費の助成
- ・難病患者と家族への個別支援
- ・地域支援ネットワークの構築、運営
- ・災害時の難病患者支援体制準備



感染症対策

- ・感染症の発生対応及び予防、まん延の防止対策（結核・性感染症など）
- ・肝炎対策の推進
- ・新興感染症対策

奈良県で活躍する保健師



◆県庁から考える難病患者支援◆

奈良県庁健康推進課 難病・医療支援係在籍時には、難病患者が地域でよりよく過ごせるよう療養環境整備のための事業実施や医療費助成業務を行いました。患者と直接関わる機会は少ないですが、保健所だけでなく、医療機関などの様々な関係機関と関わり、奈良県の難病患者への支援や医療提供体制の整備を検討しました。

また、県庁ということもあり、難病患者への支援のために県の予算がどのような目的で確保されているかなど国との調整も経験することができました。

県庁での経験は、今後実際に保健所で個別支援を行った際にも、活かしていけるのではないかと考えています。（2018年入庁）

◆コロナ禍での保健所業務を経験して◆

入庁後、中和保健所に配属となり、難病患者への個別支援、医療費助成などの業務に従事しました。また新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、疫学調査や電話相談、集団検査対応など感染症業務も経験しました。初めてのことで戸惑いや不安も多かったですが、多くの先輩や上司に支えられ、乗り越えることができました。

初めての人事異動では、吉野保健所に配属となり、同じ県内であっても対象者の病状はもちろん生活背景、社会資源は様々であり、ニーズも異なることに気付きました。当初は、「何かしてあげないと」と日々模索し、自身の未熟さに悩み戸惑う事も多かったですが、経験を重ねることで、患者家族の人生、療養生活に寄り添うことの大切さ、また専門職としてそれを実現できる保健師の魅力に気付き、関係機関と連携しながら、患者家族の望む療養生活の実現に向けて支援を進めました。多くの経験が私自身を成長させてくれていると感じています。（2020年入庁）



◆保健師からも頼られる保健師を目指して◆

「地域にもっと気軽に助け合える精神を広げたい!」と思い私は奈良県に就職しました。

郡山保健所在籍時には、人工呼吸器を装着する子どもや保護者の身近な相談を受けました。相談対応や事務処理に手一杯になってしまうことも多くありますが、住民さんから「相談できて良かった!」と率直な声を聞くこともでき、とてもやりがいのある仕事です。その背景には、いつも助けてくれる上司、先輩保健師、ときには地域の支援者の存在が大きく、気軽に頼れる人たちに恵まれていることを実感します。また、流動的な地域のニーズに対応するための研修体制や豊富な経験を積むことができる体制、そして気軽に助け合える職場環境が魅力です。（2017年入庁）



◆見えないところで健康づくり◆

私は、県外の大学に進学していましたが、地元の奈良県で就職をしたいと思っていたこと、また、県内の多様な地域住民に対して、感染症・難病・精神・母子保健等の様々な分野から健康づくりを推進できることから、県の保健師として就職することを決めました。

入庁時は、県庁内の感染症係に配属され、その後健康長寿係に異動になりましたが、どの部署も県庁から、実際に事業を行っている保健所や市町村に説明する必要があるため、法律や通知文書を読み込むなどより深い知識をもって業務に臨むようにしていました。

県庁での業務は、デスクワークが多く、直接住民に関わる機会はほとんどありませんが、自分が質問対応等支援したことが保健所や市町村が事業を実施する支えとなり、間接的に県民の健康づくりにつながっていることにやりがいを感じました。（2016年入庁）





◆様々な経験でキャリアアップ◆

障害福祉課では身体障害、知的障害、精神障害のある方に対してよりよく生活できるように制度の見直しや障害の有無にかかわらず子どもたちが能力を発揮できる社会実現のために体制整備等を実施しています。

障害福祉課へ異動する前は、中和保健所感染症係にて3年間勤務しました。結核等の患者さんと向き合い本人にあった支援ができるように医療機関や訪問看護ステーション等の関係機関と連携して業務をしていました。また、能登半島地震の保健師派遣にも参加し避難所にて生活されている方の健康管理等を実施しました。

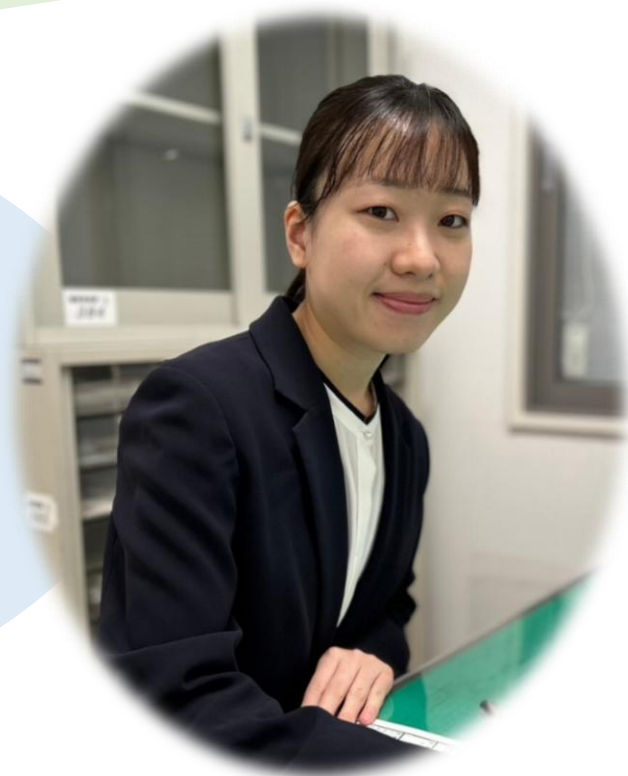
県庁勤務、保健所勤務で関わる方たちも異なってくるため、保健師として様々な事を経験する事ができて楽しいです。困ったことがあっても係の方と協力して対応する事ができています。(2021年入庁)

◆柔軟で幅広い業務に魅せられて◆

感染症係では、結核患者の服薬確認、性感染症の相談・検査と普及啓発、関係機関との感染症対策研修会など幅広い業務に取り組んでいました。

入職時はコロナ対応に追われる毎日でしたが、コロナ対応で気づいた地域資源や課題などを踏まえた保健所機能の強化が徐々に進められています。このような時代に合わせた柔軟な働き方や、得た経験をもとによりよい地域づくりに関わることができるという点に、日々やりがいを感じています。

社会人経験がないまま保健師生活をスタートさせ、初めてのことばかりで不安でしたが、どんなに忙しい時でも先輩や上司が教えてくださり、また、ラダーに沿った様々な研修の機会もあるため、安心して働くことができます。(2022年入庁)



奈良県保健師の現任教育体制

地域の健康課題や住民ニーズに的確に対応し、効果的な保健活動の実践により質の高い保健サービスが提供できる人材の育成をめざしています。

奈良県では、充実した現任教育体制づくりをすすめています！

新任期（1～2年）

職員研修

- 職位基本研修
新規採用職員研修
採用2年目職員研修
- 社会経済情勢認識研修
学びのプラットフォーム
「ならっCiao!」
- 能力開発研修

保健師専門研修

- 新任保健師研修
- 分野別研修
(母子保健/感染症/難病
精神保健/災害等)
- プリセプター配置制度

その他研修等

- 保健師等ブロック別研修会への参加
- 国立保健医療科学院への派遣研修
- 公衆衛生学会等への参加
- 多様な自己啓発支援
- 各種研修の情報提供

新任保健師

県民の声に耳を傾け、
ひとつひとつの課題に
取り組んでいます。



中堅保健師

中堅期の保健師として、ネッ
トワークの形成、社会資源の
開発を目指しています。



統括保健師

地域の健康を支えるやりが
いと、専門職として成長でき
る環境があります。一緒に地
域に寄り添う保健活動を進め
ましょう。



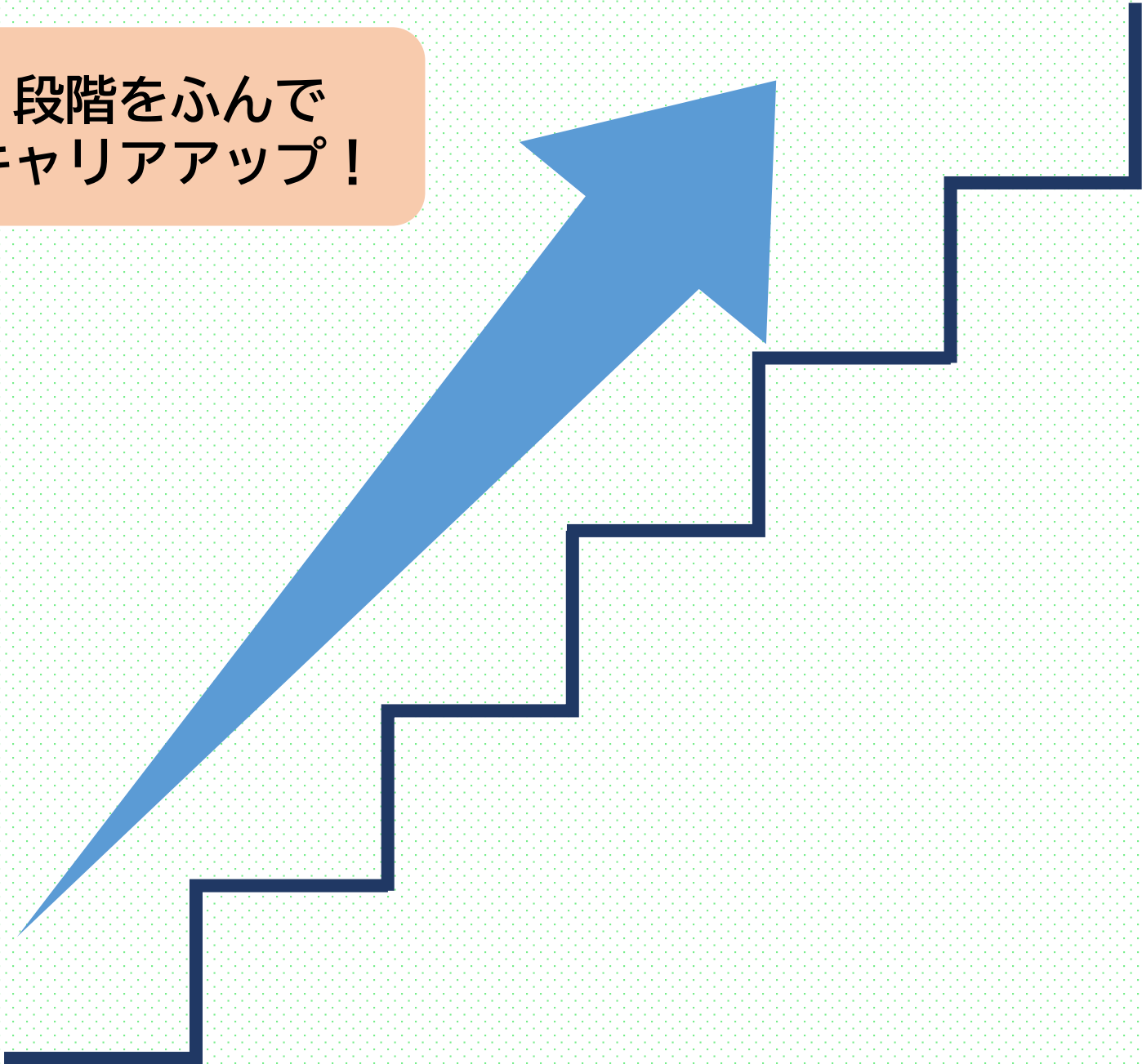
奈良県キャリアラダー

奈良県では、新任期・中堅期（前期・後期）・管理期と経験年数を軸にして整理していた従来の人材育成体系をふまえた上で、各領域の獲得すべき専門能力をレベル別に整理して、キャリアラダーとして示しています。A1～A5までの5段階に区分けし、キャリアレベルは、下位レベルが到達したことを前提に次のレベルにあがることとしています。

キャリア レベルの 定義	A 1	A 2	A 3	A 4	A 5
	・ 年度単位でひとつの業務を実施することができる ・ 個人、家族への基本的な支援に責任をもつ	・ 複数年単位で複数の業務の方向性を決定し、実施することができる ・ 集団、組織、地域への基本的な支援に責任をもつ	・ 複数業務の展開、改善に責任をもつ ・ 住民、関係機関と協働しより深い支援に責任をもつ	・ 管理的役割の補佐ができる ・ 施策化、システム化の提案に責任をもつ	・ 全庁的な管理的役割を担う ・ 施策化の立案、システム化に責任をもつ
獲得すべき 専門能力					

- 地域診断
- 計画策定と施策化
- 地域活動展開
個別支援
- 地域活動展開
集団支援
- 地区組織活動
- 地域ケア
システム推進
- 健康危機管理
- 人材育成
- 研究

段階をふんで
キャリアアップ！



県保健師の主な役割

広域的・専門的視点で 地域保健をマネジメント

市町村保健活動への
技術支援・広域
調整

健康危機管理

関係機関・他職種
との連携・ネット
ワーク構築

地域ケアシステ
ム・包括的支援
体制の構築

人材育成・研修・
人材確保支援

専門的・技術的な
保健サービスの
提供

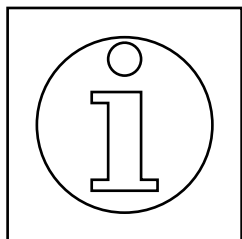
保健医療福祉計画
等の企画・立案・
評価

地域診断等健康課
題の把握・分析

●保健所で働く職種●

医師・歯科医師・獣医師・薬剤師・管理
栄養士・放射線技師・歯科衛生士・精神
保健福祉士・事務職 他

募集要項は、毎年5月頃にホームページにアップされます！



奈良県 採用

検索

勤務 時間

月曜日～金曜日の
午前8時30分～午後5時15分

給与

初任給(地域手当を含む)
289,620円

休暇

年次有給休暇は、
入庁した年は15日／年、それ以降
20日／年
その他特別休暇あり

(大学卒業程度で採用前に職歴
がなく郡山保健所勤務の場合：
令和8年4月1日現在)
ボーナスは期末手当・勤勉手当
として6月、12月に支給。そ
の他、超過勤務手当、通勤手当、
住居手当、扶養手当等をそれぞ
れの条件に応じて支給

〈問い合わせ先〉

奈良県庁 医療政策局 健康推進課
母子保健・人材確保対策係

TEL 0742-27-8661 FAX 0742-22-5510

(令和8年4月作成)